

令和3年度 豊田市民選手権バスケットボールリーグ 大会要項

<出場資格>

1. 日本協会(JBA)の競技者登録(ID取得)更新し、本年度にTBBAへチーム及び選手として加盟した者のみとする。
2. プレミアリーグの参加についてはJBAの競技者登録(ID取得)は不要。
※本年度にTBBAへチーム及び選手として加盟した者のみとする。
※プレミアリーグと一般との重複したチーム、及びゲームエントリーは出来ない。
※プレミアリーグは原則36歳以上とするが、特別ルールとして36歳以下はコート内に1名のみ出場可とする。

<ブロック編成>

2019年度のリーグ成績を基準により、各部を編成する。

1. 男子リーグは1～4部とし、3部までは9チームで構成、1ブロック3チームによる3ブロック編成とする。
※男子4部のみ5チームによる総当たり戦(予選リーグを行わない)
2. 女子リーグ(W部)は3チームによる1ブロック編成とする。
3. 男子プレミアリーグ(P部)は3チームによる1ブロック編成とする。
※男子プレミアリーグは予選リーグを行わない。

<最終順位決定戦>

ブロックの予選リーグ成績を基準により、最終順位を決定する。

1. 男子リーグは予選リーグの各ブロック(ABC)の同順位チームで対戦を行い、勝者を上位とする。
※男子の1～3部は1位～9位までの順位を決める。
※男子の4部は1位～5位までの順位を決める。
2. W部は1試合ずつの総当たり戦で最終順位決定する。
3. 男子プレミアリーグは1試合ずつの総当たり戦で最終順位決定する。

<試合時間・形式>

1. 試合時間は競技運営事項の3. 競技規則に準ずる。
2. 同点の場合の延長戦なし。
3. 同点の場合は、各チームより1名ずつ選手を選出し、フリースローによるサドンデスで勝敗をつける。
4. 引き分け後のフリースローは、各チームのベンチ側ゴールを使用し、2カ所で実施する。
5. 引き分け後のフリースローは得点に加算し、得失点に換算する。

<順位決定方法>

リーグの順位は、①勝点 ⇒ ②ゴールアベレージ ⇒ ③前年度上位

- ①勝点 ⇒ 勝ち…5点 負け…0点
引き分け後のフリースローによる勝ち…3点 負け…2点
届け棄権(連絡あり)…-10点 不成立棄権…-20点 無届棄権(連絡なし)…-50点
棄権によるスコア⇒「20-0」

②ゴールアベレージ ⇒ 総得点÷総失点(棄権等の没収試合含む)

<棄権について>

1. 棄権(連絡あり)の場合は、そのブロックの最下位とする。
2. 無届け棄権(没収試合含む)の場合は、その部の最下位とし、次年度は自動降格とする。

<入れ替え>

1. 各部の入れ替えは上部と下部との対戦成績で部の入れ替えを行う。
※2部～4部の1～2位チームは自動昇格、1部～3部の8～9位チームは自動降格とする。
2. 上部7位と下部4位は入れ替え戦を行い、勝者が上部、敗者が下部となる。
※(例)1部7位 vs 2部3位 勝者が次年度のリーグの上部となる。
3. 入れ替え戦の同点時は延長戦を行う。(1分休憩後、3分正規タイム)
※延長戦のファール・ゴールは4Qの状態のままで進め、タイムアウトは各チーム1回のみ認める。
※再延長戦については決着が着くまで延長戦を実施する。
4. 女子とプレミアについては参加チームが少ないため、入れ替え戦は実施しない。